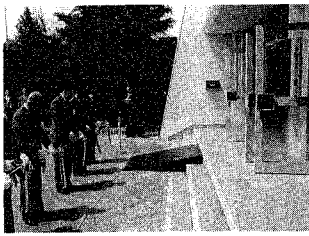


# にいがた

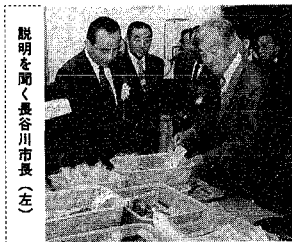


人口 484,034人 (+ 470)  
 男 234,960人 (+ 251)  
 女 249,074人 (+ 219)  
 世帯数 175,412 (+ 513)  
住民基本台帳による。( )は前月比

発行日 毎週日曜日 発行新潟市 〒951 編集 総務部広報課  
 学校町通1-602-1 印刷 朝第一印刷所



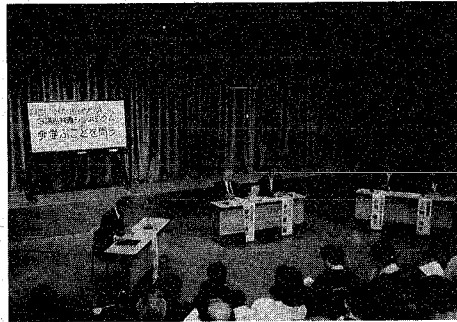
テーブルカットをする参加者



説明を聞く長谷川市長(左)

## 埋蔵文化財センターオープン 出土品を発掘・収蔵

遺跡の発掘調査により出土した土器などの文化財資料の整理・保存と研究を目的とした埋蔵文化財センターの開所式が、六月二日



昨年11月に開催された同大学3講座の共通シンポジウム

## 第二期生を募集 4コース6講座に拡充

市民の皆さんの高度で専門的な学習要求に応えるため、昨年開学した「にいがた市民大学」では、二年目を迎え、新たな「技術・情報」のコースを設けるなど講座数を六つに倍増し、受講生を募集します。

にいがた市民大学は、「学」に「技術・情報」コースを新設し、全体で四コース六講座に拡充し、従来の「人間理解」コースを一新し、「学」の要請に即した講座に拡充、さら

題に迫ります。各講座とも前期は講義により広範な知識を得られ、後期は少人数制のゼミナールにより自主的な学習を進めることができます。講師には県内外の大学教授、作家、弁護士、美術関係者、研究者を迎え、充実した講義が受けられます。この機会に専門的な学習に取り組んではいかがでしょうか。

期 九月より来年七月(前期は十月、後期は十一月)の間、九月より前期十五回(後期五回) 会場 万代市民会館 対象 十八歳以上の市内在住、在勤、在学者。各コース前期七十人、後期二十人(後期受講者は前期受講者から募集) 受講料 前期八千円、後期

コース名	講座名	期間	日時
現代の社会問題	「戦後50年を振り返る」	9/29~12/18	金曜日 午後7:00~9:00
	「過去からの風情」	1/12~7/28	火曜日 午後7:00~9:00
人間理解	「いのちの文化講座」	9/30~12/2	土曜日 午前10:00~正午
	「人を育てる」	1/13~7/27	土曜日 午後2:30~4:30
新潟学	「都市としての新潟を再発見」	9/28~12/5	火曜日 午後7:00~9:00
	「その都府県を再発見」	1/9~7/23	火曜日 午後7:00~9:00
技術・情報	「マルチメディアの活用」	9/27~11/29	水曜日 午後7:00~9:00
	「マルチメディアの活用」	1/10~7/17	水曜日 午後7:00~9:00

※開催期間の日付のうち、上段は前期、下段は後期(平成8年)。

## あす19日開会 天寿園の取得など審議

六月定例市議会が、六月九日から七月三日まで、十日間の日程で開かれます。

提案される議案は一般会計ほか三つの事業会計の補正予算、条例の一部改正、財産の取得、工事契約の締

結など三十議案と諮問一件報告四件です。一般会計補正予算の主な内容は、円高対策の一環である対外特別融資貸付金の貸付枠の拡大として五億円、下山江口線ならぬ道路改良事業に一億九千六百万円を計上。

このほか、小新地区の住居表示実施に伴う町名変更などの議案も提案されます。

市民アライザ 演壇 自己発見のすすめ 内容 自己発見のすすめ 内容 自己発見のすすめ

講師 哲学者・中村雄二郎 明治大学教授 申し込み 電話で生涯学習課へ

## となりの国のことば ⑬

いくらですか?

ロシア語 スコーリカ ストイト? Сколькo стoит?

中国語 多少钱?

ハンブルグ 얼마예요?

電話加入権の公売

日時 六月二十一日(前)十時  
 会場 市民会館(一)会議室  
 ※当日は入札により行います。買値が代金  
 であり、当日午後一時までに現金で納められたら  
 います。納税課(内線2366番)へ

## 阪神・淡路大震災

### 被災地から 感謝のメッセージ

一月十七日に起きた阪神・淡路大震災から五月がたちました。まちの復興に力を注ぐ被災地から、これまでの新潟市の支援に対して、感謝の手紙が市に届いています。

五月八日には兵庫県宝塚市長が長谷川市長を訪ね、市民の支援と温かい励ましに対してお礼を述べたほか、同月三十一日には同県西宮市の水井市長が感謝状を感謝状を手渡すため市を訪問しました。また、同県神戸市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、兵庫県市長会、大阪府吹田市、箕面市、池田市、大阪府市長会からは、感謝と復興への決意が書かれた手紙が届いています。

市では被災地の救援と復興支援のため、救護物資を送り届けたほか、救護、医療、清掃、下水道、道路関係の職員延べ百五十人を被災地に派遣。また、市民の皆さんから寄せられた義援金を日本赤十字社を通じて被災地に送りました。

市役所・市教育委員会  
 ☎228-1000 (代表)

野球場 テニスコートの申し込み...266-8111  
 園芸センター...286-1034  
 水道局...266-9311  
 東保健所...243-5311  
 石山地区保健センター...286-4450  
 鳥屋野地区保健センター...289-2373  
 北地区保健センター...259-7332  
 西保健所...266-5171  
 西地区保健センター...262-3405  
 坂井輪地区保健センター...260-3255

急患診療(市医師会) 県歯科医師会  
 急患診療センター...228-2822  
 休日歯科診療センター...283-3030

西海岸公園市営プール  
 6月23日~25日は一般利用中止  
 問い合わせ 同館(☎267-6858)へ

男女雇用機会均等推進新潟会議  
 日時 7月10日午後1時半~4時半  
 会場 新潟ベルナル  
 内容 産能大学助教授、江上節子さんの  
 講演「転機期の女子労働、事例発表、ほか  
 定員 先着300人  
 申し込み 勤労福祉課(☎内線2534番)へ

動く市政教室  
 家庭のごみが処理されるまで  
 日時 6月30日午前8時50分市役所本館  
 市民ホール集合、午後3時半ごろ解散  
 コース ごみ収集現場~新田清掃センター  
 ~赤塚処分地、ほか  
 定員 先着44人 持ち物 昼食  
 申し込み 市民相談室(☎内線2062番)へ

電話案内